

■第4回 江別市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定に係る協議会でいただいた ご意見の概要 <令和5年11月1日実施>

【第1章 計画策定の基本的な考え方】

- P.7の「計画期間」について、中間年度の令和10年度に、必要に応じて見直すところがあるが、その際に行う計画の達成状況の確認は、項目ごとの成果指標で確認するということが。

【第2章 江別市の概要】

- P.15の江別市の駅乗車人員数について、令和元年までは年々減少しているが、令和2年と令和3年は、コロナの影響もあるのではないかとと思われるので、何らかの言及・記載があった方がよいのではないかと。

【第3章 めざす環境の姿と環境政策】

- 「2 資源循環」について、「環境に配慮した製品を活用して」を「…製品の利用促進などを通して」等の方が、良い気がする。
- 「3 自然環境」について、「現在ある生物多様性や自然環境の保全・活用」の部分で、「保全」という言葉の中に、既に、「現在ある」という意味が含まれるので、削除してもよいのではないかと。また、「活用」だけだと、いろいろな意味にとられる恐れがあるので、「賢い活用」などとした方がよいのではないかと。
- 「5 参加・協働」について、「誰もが率先して環境の取組を実践できる…」部分で、市などからの呼びかけがなくても、という思いがあると思うが、なくても良い気がする。

【1 地球環境】

- P.22 地球温暖化の現状について、ウェブサイトの記載を文章化されたと思うが、文章になると、「…温まり」と「温室効果ガスの…」とのつながりに違和感がある。例えば、「地球は、太陽からのエネルギーで地上(地表)が温められ、温められた地上(地表面)からは、熱が放出されます。その熱を温室効果ガスが吸収・再放射して大気が温まるのです。地球温暖化とは、この温室効果ガスの濃度が上がり、温室効果がこれまでよりも強くなり、地上の温度が上昇することです。中でも…」などにするのはどうか。
- P.22とP.23の図を出すためには、気温上昇と二酸化炭素の排出量の関係、と人為的な排出が増えているという簡単な記述が、P.22に必要だと思う。
- P.23の下「図22」は、四角で囲む、もしくは、もとのPPTにあるタイトル「人間の影響による地球温暖化」という記載を付けるなどした方が、わかりやすいと思う。また、出典には、一般向け解説資料(基礎編)まで、加えた方がよいと思う。
- P.25の第3段落1行目の「裨益」という言葉について、環境省が使っている言葉だが、あまりなじみのない言葉ではないかと。よって、下に意味を追記した方がよいと思う。
- P.25の第3段落最後について、解説の図が、次のページにあるので、文末に「(図27)」と入れた方がよいと思う。
- P.26の2段落目文末に「(図26)」を追加した方が分かりやすい。
- P.27の2段落目文末に「(図28)」を追加した方が分かりやすい。
- P.29の3つ目の○印の2行目、「出前講座や市のホームページなどで…」は、「出前講座やイベント、市のホームページなどで…」の方がよいと思う。

- P.30 の「現状」は、江別市の取組のみ記載されているが、図 30、31、32 は、江別市全体としての内容であるので、市内でいろいろな再エネの取組が行われているなどの記述が、P.30 にあると良い。
- P.31 の図 34 のタイトルに「江別市における」等が追記してある方が親切だと思う。
- P.32 のページ下の「ZEB」の説明に書かれている「ZEH」の説明の後に、「詳細は、P.36 コラム参照」などとあると親切だと思う。
- P.33 の「コラム」について、3 行目、「…という意味で第三者モデル」を「…という意味で、第三者モデル」へ、また、2 段落目の 3 行目、「…使うことで、電気料金と…」を「…使うことで、企業・自治体側は、電気料金と…」へ、2 段落目最終行、「…ますので、資産保有することなく…」を「…ますので、企業・自治体側は、資産保有することなく(もしくは、自ら発電設備を設置することなく…)」とした方が良いと思う。
- P.35 の「コラム」について、蓄電池の他に、EV が蓄電池の役割を果たすことが可能であることにも触れた方が良い気がするが、文字数の関係で、収まりが付きにくいかもしれない。
- P.36 の「コラム」の最後の行について、「…電気が使うことができ…」を「…電気を使うことができ…」へ修正した方が良い。
- P.37 の解説にある「J クレジット」について、効果などにも言及した方が良いと思う。
- P.37 解説「FIT」の読み方も記載した方が良いと思う。
- P.38 バイオマスの活用について、P.30 の欄外に解説があるが、例えば、「生ごみ等の食品残渣や家畜糞尿などの廃棄物系バイオマス」とした方が、親切かと思う。
- P.39 「ア 市民の取組」の四つ目の△「環境家計簿をつけることで、家庭からの CO2…、…工夫します。」を「…家庭からの CO2…「見える化」するなど、…工夫します。」、あるいは、「環境家計簿」の部分は、なくても良いと思う。また、「イ 省エネルギー…」の 1 つ目の△「…エネルギーの最適化に努めます。」よりも「…エネルギー使用の最適化に…」とした方が良いと思う。
- P.40 「エ」だけ、急にハードルが上がり、精神論になって、違和感があり、「エ」の「ライフスタイルを見直す意識を持ちます」は、前に挙げられた「ア」から「ウ」の実践と重なるので、敢えて項目立てする必要はないのではないか。また、地域活動への参加は、P.71 に持っていった方がスッキリすると感じる。
- P.41 「イ 省エネルギー…」の 1 つ目の△「事務所等への BEMS…検討して、エネルギーの…」を「…事務所等への BEMS…検討するなど、エネルギーの…」とした方が良いと思う。

【2 資源循環】

- P.45 現状の一つ目の○について、江別市の取組のみ記載されていると思うが、江別消費者協会など地域の団体や、お店での呼びかけもあり、それらの結果だと思うので、そのあたりの記載もあった方が良いと思う。
- P.45 ページ下の解説部分「Renewable(リニューアブル=再生可能資源への代替)」は、「(リニューアブル=再生素材や再生可能資源への切り替え)」とした方が良いと思う。
- P.47 課題の 3 行目について、「市民・事業者へグリーン購入を普及・啓発等を進めていく…」を「市民・事業者に対するグリーン購入の普及・啓発等を進めていく…」とした方が良いと思う。
- P.48 施策の中に、事業者に対する働きかけが見当たらない気がする。啓発や情報提供の中に、含まれているのかもしれないが、項目立てした方が良いと思う。
- P.48 上から二つ目の△で、「食材使いきりレシピ講習会」、「30・10 運動」、「てまえどり」とあるが、解説などがあった方が良いと思う(「30・10 運動」は P.45 下に解説あり)。

- P.50 市民の取組の一つ目の△について、「3Rの実践やごみの分別を徹底して、…」を「3Rの実践やごみの分別を徹底するとともに、…」とした方が良いと思う。また、三つ目の△「…持ち歩き、使い捨て…」を「…持ち歩くなど、使い捨て…」へ、五つ目の△「…使用可能な不要品の売却や、リユース品の購入を心がけます」を「…使用可能な不要品の再活用を心がけます」とした方が良いと思う。
- P.50 事業者の取組の三つ目の△「リターナブル…促進して、」を「リターナブル…促進するなど、」へ、また、ページ下に可能なら、エコマークと統一省エネラベルの画像を掲載し、統一省エネラベルの解説に、「星の数と数字が大きいほど、省エネ性能が高くなります。」を追記してはどうか。
- P.50の成果指標だが、令和元年度で650g、令和12年度で640gという数値となっており、達成しやすい目標値になっているのではないかと思う。※印で説明が書かれているが、やはり低すぎるのが気になる。これは推定値であって、目標値ではないように感じる。

【3 自然環境】

- P.53 (図46)は、現状の三つ目の後に来ているが、五つ目の後に来るのではないか。
- P.53 課題の四つ目の●の「地域の自然資源・観光資源が「最大限の活用が求められている」というのは、どこかに記載されているのだろうか。やや、唐突な気がする。また、その後の記述も含めて、「活用」だけだと、保全に配慮しつつ、利用していく意向が伝わらないので、記述について、一考されることを希望する。
- P.57 市民の取組の一つ目の△「身近な自然に関心を持ち、正しい知識の習得に努めるとともに…」について、具体的にどうしたら良いのか、困ってしまい、とてもハードルが高いと思う。「身近な自然を大切にするとともに、野生…」としたら、抜けてしまう大事なことがあるのだろうか。
- P.57 市民の取組の三つ目の△について、「など」が続いてしまうが、自然環境保全への理解に役立つのは、イベント参加だけではないと思うので、「河川や…イベントに積極的に参加して…」を「河川や…イベントに参加するなど…」とした方が良いと思う。
- P.57 市民の取組の五つ目の△「地域の…積極的な参加に努めます。」を「機会を捉えて、地域の…活動に参加するように努めます。」の方が良いと思う。

【5 参加・協働】

- P.66 現状の二つ目の○「環境イベントについては…」について、「市民への環境教育・環境学習の機会として、えべつ環境…など、幅広い年代が参加できる環境イベントを、地域と連携して実施しています。」とした方が良いと思う。
- P.66 課題の一つ目の●について、市民アンケートでは、「環境学習・環境イベント」のニーズが高くなっているとあるが、図59には、「環境イベント」の記述が見当たらない。「環境教育・環境学習」のニーズとした方が、適切ではないか。
- P.67 江別の環境については、URLも記載した方が親切ではないでしょうか？
- P.70 施策3の一つ目の△の最後の行について、「…裾野を広げて、市民活動の促進に努めます。」を「…裾野を広げて、環境保全活動の促進に努める」のURLもあつた方が親切かもしれない。
- P.71 市民の取組の一つ目の△について、ハードルが高いので、「身近な生活環境から地球環境まで環境の課題に関心を持ち、環境教育…」を「環境教育・学習の機会を活用するなど、環境…努めます。」の方が良いと思う。
- P.71 市民の取組の三つ目の△に「地域の環境活動を応援します。」を追加してはどうか。

【第4章 計画の推進体制と進行管理】

- P.74 推進体制の1~2行目、「市民・事業者と連携・協働し…」を「市民・事業者・関係団体等と連携・協働し…」とした方が良いと思う。

【その他】

- P.59 の図 51 のように、明らかな表形式のものについても「図」と表現している箇所がいくつかあったので、こういったものは「表」と表現したほうが良いと思う。
- 「ウェブサイト」という表記と「HP」の表記ですが、基本的にはウェブサイトの方が正しい表現なので、全てウェブサイトに統一したほうが良いと思う。
- 可能であれば、和暦だけ表記している箇所について、西暦に変換するか、P.7のように西暦を併記すると感覚的にわかりやすいと思う。文章だけではなく、グラフについても対応していただければと思う。引用部分についても「一部改変」と追記する必要があると思う。